

念書 兼 同意書

事故発生日 令和 年 月 日

事故発生場所

被害者名(当方)

加害者名(相手方)

1. 上記の事故に関して、健康保険法による保険給付を請求するにあたり以下の事項を遵守することを誓約します。
 - (1) 加害者と示談を行おうとする場合は、必ず前もって健康保険組合にその内容を申し出ること。
 - (2) 加害者に白紙委任状を渡さないこと。
 - (3) 治療完了の際は完了日を健康保険組合担当者に報告すること。
2. 上記の事故に関して、私が健康保険法による保険給付を受けた場合は、私が加害者に対して有する損害賠償請求権を健康保険法第57条の規定によって健康保険組合が給付の価額の限度において取得行使し、かつ賠償金を受領することについて異議はありません。
3. 上記の事故に関して私の個人情報及びこの念書兼同意書の取扱いにつき、以下の事項に同意します。
 - (1) 健康保険組合が私の保険の給付及び上記の事故による求償業務に関する必要な事項(保険会社等から受けた金品の有無及びその金額・内訳(その見込みを含む)、診断書等)について保険会社等から提供を受けること。
 - (2) 健康保険組合が私の保険の給付及び上記の事故による求償業務に関する必要な事項(診療報酬明細書の写し等)について、保険会社等に対して提供すること。
 - (3) この念書兼同意書をもって上記の事故による求償業務に関する事項を健康保険組合へ情報提供する保険会社等への同意を含むこと。
 - (4) この念書兼同意書を保険会社等へ提示すること。

令和 年 月 日

被保険者 住 所 氏 名	〒	被扶養者 住 所 氏 名	〒	印
--------------------	---	--------------------	---	---

* 健康保険組合から直接加害者宛に請求を行う場合があります。その場合、今回提出するこれら書面に記載された被害者情報が加害者に伝わる可能性があります。

そこで、被害者に係わる情報開示の意向を下記のどちらか一つにチェック(□)をお願いします。

全ての情報開示拒否 開示の拒否はしない

令和6年2月1日付「当該申し出を行うことにより加害者側に情報が伝わらないよう配慮されることを明示する」との厚生労働省からの指導に基づき、当健康保険組合は情報開示に係わる意向を書面にて確認することいたしました。